

使用するものです。それは、海外での武力行使に対する憲法上の歯止めを外し、日本を「海外で戦争をする国」にしようとするものです。
この重大な転換を一内閣の閣議決定で認めることは到底、許されることではありません。憲法解釈を内閣の判断で勝手に変えることは立憲主義の否定になると私は考えています。

個人質問に登壇

九月議会では個人質問に登壇しました。
大綱① 教育行政 (全国学力テスト、小中一貫教育、教育委員会制度、の改革など)
大綱② 環境行政 (水の館移譲問題、千葉県から移譲を受ける条件、農産物直売所の移転に伴う諸課題など)
また環境都市常任委員として徹底した審議に努めました。
議会の改革特別委員会委員長として、我孫子市議会基本条例の制定に向け、積極的に取り組んでいます。



九月議会主な発言内容

○環境都市常任委員会
〈主な質問項目〉

- ・布佐東部地区市街地液状化対策「地下水水位低下工法」の実現性
- ・新木駅橋上駅舎化とホームの屋根の整備延伸
- ・工場集団化事業と企業立地の推進策
- ・水の館移譲問題 (無駄な施設にしないために)
- ・持続可能な水道局へ(業務改善方針とノウハウの蓄積など)

※詳細は議会だより、市議会HPの録画等でいつでもみることができます。
<http://www.discussvision.net/abi:kosi/2.html>
(皆様の声を議会へお寄せください)



公立の小中学校に冷房設備を設置してほしい

近年、記録的な猛暑が続き、小中学生の熱中症対策が課題となっており、我孫子市の小中学校(小学校十三校、中学校六校、全十九校)ではこれまでに扇風機の設置や窓ガラスへの遮熱フィルムなどの貼り付けなどの対応をしてまいりましたが、抜本的な対策が必要であると判断し、子供たちが安全に集中して学習に取り組めるように、我孫子市は平成二十七年の二度、平成二十八年の二度の二年間で、小中学校の全校の教室にエアコンを設置しました。
設置する順番として、小学校の比して授業時間が長いことや夏休み期間中の補習や進路指導などで教室を使用する頻度の高さなどから、来年度中に中学校六校を先行して設置すべからざるを要し、現在設置済み校を先行して設置するに設計を行います。
現在設置済み校を先行して設置するに設計を行います。
来年度(二十七年)に、設計を

年度	区分	学校数	教室数	設置工事費
平成27年度	中学校	6校	184室	約5億5200万円
平成28年度	小学校	13校	397室	約11億9100万円

この表のように多額の財源が必要となり、国の学校、施設環境当として、国の学校、施設環境

高濃度焼却灰の行方

「手賀沼終末処理場(我孫子市・印西市)の指定廃棄物(五百二十ト)の使用期限が満了となり、排出責任者である三市(我孫子市・柏市・流山市)は九月議会で、一時保管施設に搬入した指定廃棄物の持ち帰り、それぞれ可決された。

予定が公表され、肝心の搬出及び撤去の考えが、市の今の気持ちで対応できるかと、不安を覚えています。
そんな中、十月十日、放射能汚染物質等撤去請求事件の第四回口頭弁論が、松戸地裁で開かれ、訴訟の動きが、以前より気味よく行われるや、トンナリ焼却灰が流れた合の危険性や、トンナリ焼却灰が流れた出の危険性など、千葉県側があれを疑う「緊急宣言」がなったり、取りが、交わ



